

インターチェンジ

名神高速道路 養老SAスマート IC

実施計画概要書



養老町





01 路線名

[路線名] 中央自動車道西宮線(名神高速道路)

至大阪



至名古屋





02 連結位置及び連結予定施設

[連結位置] 岐阜県 養老郡 養老町地内

[連結予定施設] 【上り線】 町道 橋爪1号線

【下り線】 町道 橋爪42号線





03 連結を必要とする理由

- ① 養老SAの北部地域には工場群が立地しているほか、SA周辺での開発や企業誘致に向けた計画があり、高速道路へのアクセス性を向上させることが課題である。
- ② 当該地域には多くの観光施設が点在しているが、観光客は近年減少している状況にある。名神高速道路の関ヶ原ICや東海環状自動車道の養老ICと連携し、新たな回遊型観光圏を形成することで観光客の増加を図る。そのためには、各施設への所要時間の短縮が期待できる養老SAスマートICの設置が必要である。
- ③ 災害時や緊急時に高速道路を活用した緊急避難経路の確保や救急搬送時間の短縮、また災害復旧支援道路として、高規格道路へのアクセス性の向上が必要である。
- ④ 養老町北部における国道21号の慢性的な交通渋滞、降雪時に通行可能な幹線道路が限定される状況など、当地域では東西方向に集中する交通需要に課題がある。養老SAスマートICによる交通分散や迂回ルートの構築が必要である。
- ⑤ 養老町では、平成25年4月に新生養老まちづくり構想を定め、地域活性化に向けた事業を進めている。町の「北の玄関口」として、養老SAスマートICの整備が必要である。



このような背景から、養老SAスマートICの設置は、地域の課題である地域の活性化に向けて、物流網強化による企業誘致の促進、雇用拡大、観光需要の促進など、多面的な効果が期待される。

【期待する多面的な整備効果】

- 1 高速道路へのアクセス性向上による既存企業に対する利便性の向上および企業誘致の促進
- 2 新たな回遊型観光圏の形成による観光客の増加と地域産業振興の支援
- 3 災害や緊急時における避難経路や支援道路の確保、救急搬送時間の短縮





04 計画交通量、供用予定時期

1 計画交通量

H17道路交通センサスに基づく将来交通量推計基礎データ(OD表、ネットワークデータ)を基にした、将来交通量配分計算(QV・転換率式併用法)により推計。

■ 養老SAスマートIC計画交通量 **1,500** 台/日(H42)

※1)計画交通量は、ETC利用率を「90%」

2 供用予定時期

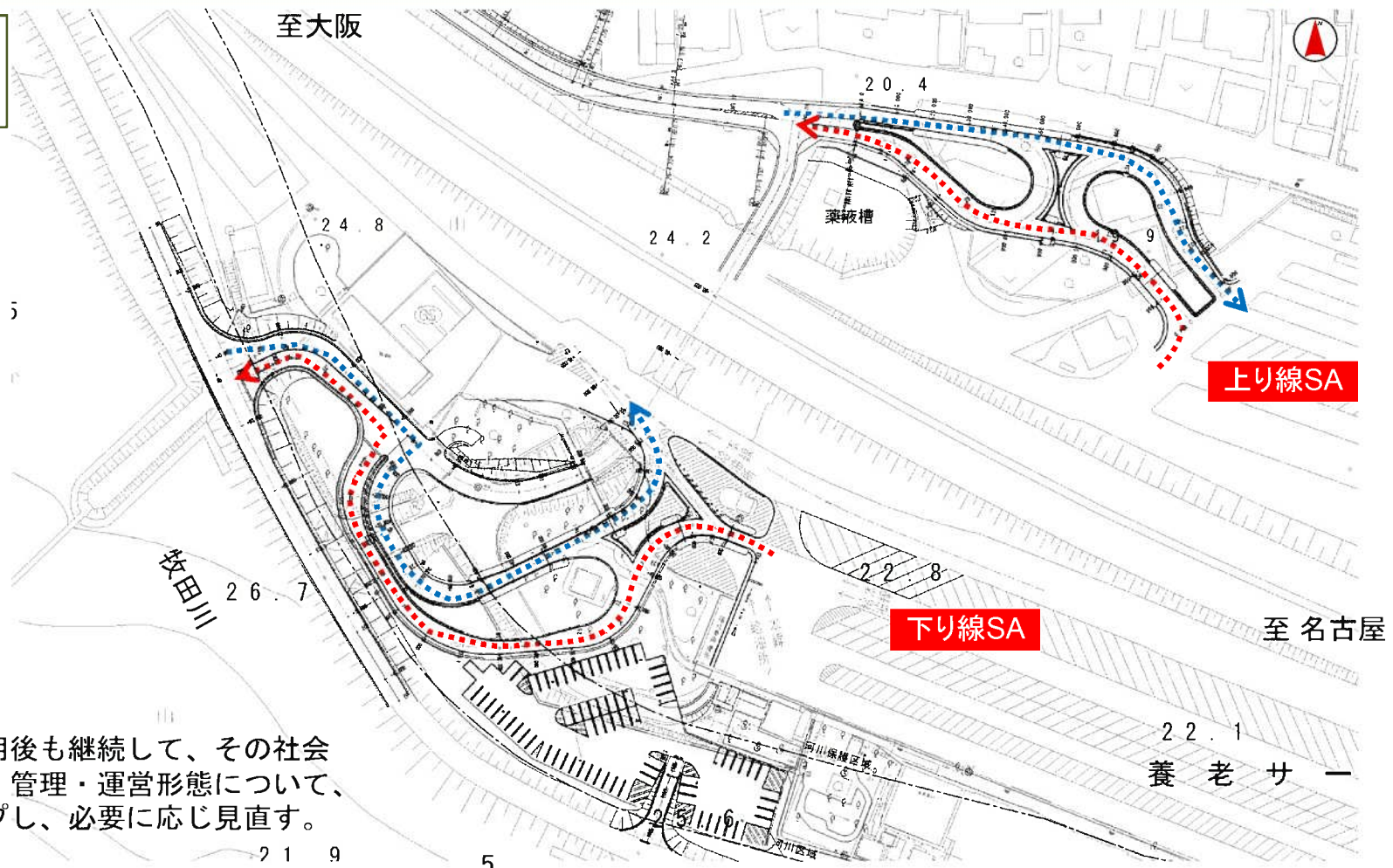
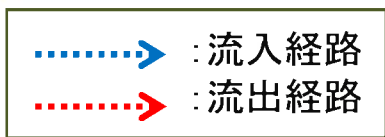
供用開始時期は、連結許可され次第、所定の手続きを進めて速やかに工事に着工する。

■ 供用開始時期は、**平成30年6月末** を目標とする。



05 管理・運用形態

- ①運用形態： フルインター形式
- ②利用方向： 全方向（上り線、下り線ともに入出可能）
- ③運用時間： 24時間
- ④対応車種： ETC搭載機を搭載した全車種
（軽自動車等、普通車、中型車、大型車、特大車。通行可能対象車長 L=12.0m以下）



※養老SAスマートICの供用後も継続して、その社会
便益・安全性・採算性・管理・運用形態について、
定期的にフォローアップし、必要に応じ見直す。



06 当該ICの設置により期待される整備効果 ①

1 高速道路へのアクセス性向上による既存企業に対する利便性の向上および企業誘致の促進

養老SAスマートICの設置を予定する計画地周辺には、養老町北部や垂井町南部に複数の工場が立地している状況にある。また、養老町や垂井町では、スマートICの計画地周辺に企業誘致を予定している。

スマートICの整備により、高速道路へのアクセス性が向上し、既存企業においては利便性が向上することで物流機能の効率化が図れるほか、企業誘致の促進や雇用機会の拡大などといった地域の活性化が期待されている。



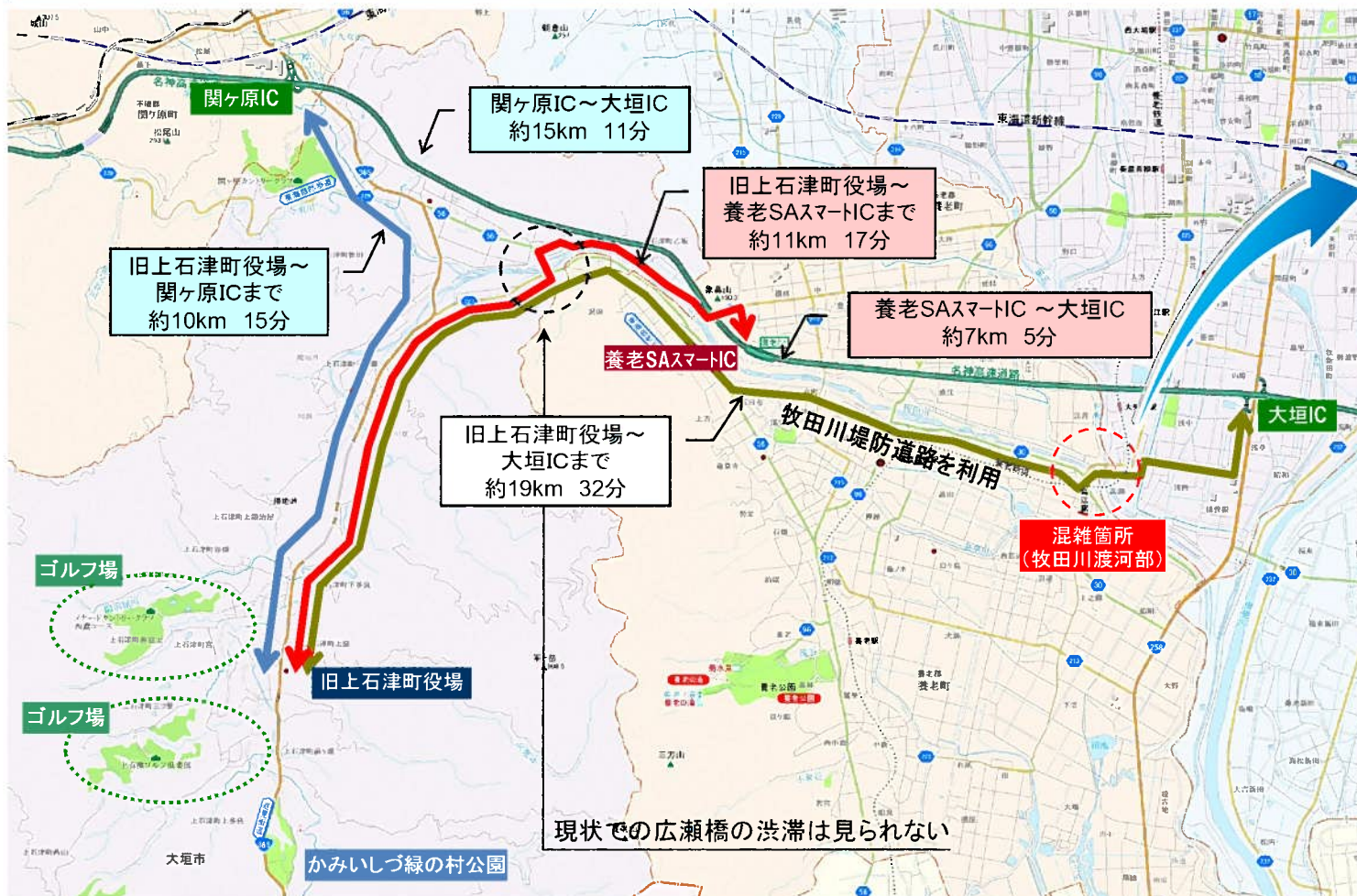


06 当該ICの設置により期待される整備効果 ①

■旧上石津町（大垣市）における高速道路へのアクセス強化

養老町に隣接している旧上石津町（大垣市）は、自然が豊かな地域で、ゴルフ場、自然公園等の観光施設も多く点在しており、養老SAスマートICを設置することで所要時間が短縮し、アクセス性の向上が期待される。また、当該地域から名古屋方面へ向かう企業の出荷や通勤者は、牧田川堤防道路を利用しているが、通勤時間帯は渡河部での混雑が日常的となっている。

養老SAスマートICの設置により、運搬時間や通勤時間の大幅な短縮が期待される。



牧田川渡河部の混雑状況



通勤・通学時の混雑

旧上石津町役場～大垣IC間の距離及び所要時間

- ①一般道(牧田川堤防道路)利用
約19km 32分
- ②高速道路(関ヶ原IC経由)利用
約25km 26分
- ③高速道路(養老SAスマートIC経由)利用
約18km 22分

約4分(関ヶ原IC経由)から約10分(堤防道路経由)の時間短縮が得られる

※所要時間は、一般道:約35~50km/h(セブ平均旅行速度) 高速道:約80,100km/h(規制速度)で計上



06 当該ICの設置により期待される整備効果 ②

2 新たな回遊型観光圏の形成による観光客の増加と地域産業振興の支援

養老SAスマートICを設置することにより、高速道路のアクセス性が向上し、自然豊かなロケーションにある旧上石津町の観光施設や、養老町にある養老公園や養老の滝といった観光地を回遊するような観光ルートが形成され、観光客の増加が期待される。



【モデルコース】遊

養老IC

養老公園
養老の滝
南濃関ヶ原線 (R56)
焼肉街道
R365
かみいしづ
緑の村公園

↓
牧田室原線 (R227)
養老SAスマートIC

↓
名古屋方面へ帰宅



かみいしづ緑の村公園 (大垣市)



養老公園 (養老町)

【モデルコース】遊

関ヶ原IC

関ヶ原鍾乳洞
関ヶ原ウォーランド
R365
南濃関ヶ原線 (R56)
養老の滝
焼肉街道

↓
養老垂井線 (R215)
養老SAスマートIC

↓
大阪方面へ帰宅



養老の滝 (養老町) 牧田宿・九里半街道 (大垣市)



関ヶ原古戦場 (関ヶ原町)

【モデルコース】学

養老SAスマートIC

南濃関ヶ原線 (R56)
牧田宿・九里半街道
R365
関ヶ原古戦場
R21
垂井宿散策道
南宮神社
養老垂井線 (R215)
養老SAスマートIC

↓
養老SA

↓
名古屋方面へ帰宅



垂井宿 (垂井町)



06 当該ICの設置により期待される整備効果 ③

3 災害や緊急時における避難経路や支援道路の確保、救急搬送時間の短縮

養老町は、揖斐川、杭瀬川、牧田川などの河川に囲まれており、河川氾濫時には、町内の広範囲にわたる浸水が予想されている。また、第二次緊急輸送道路である県道は深い浸水域(浸水深2~5m)を通過する状況にある。

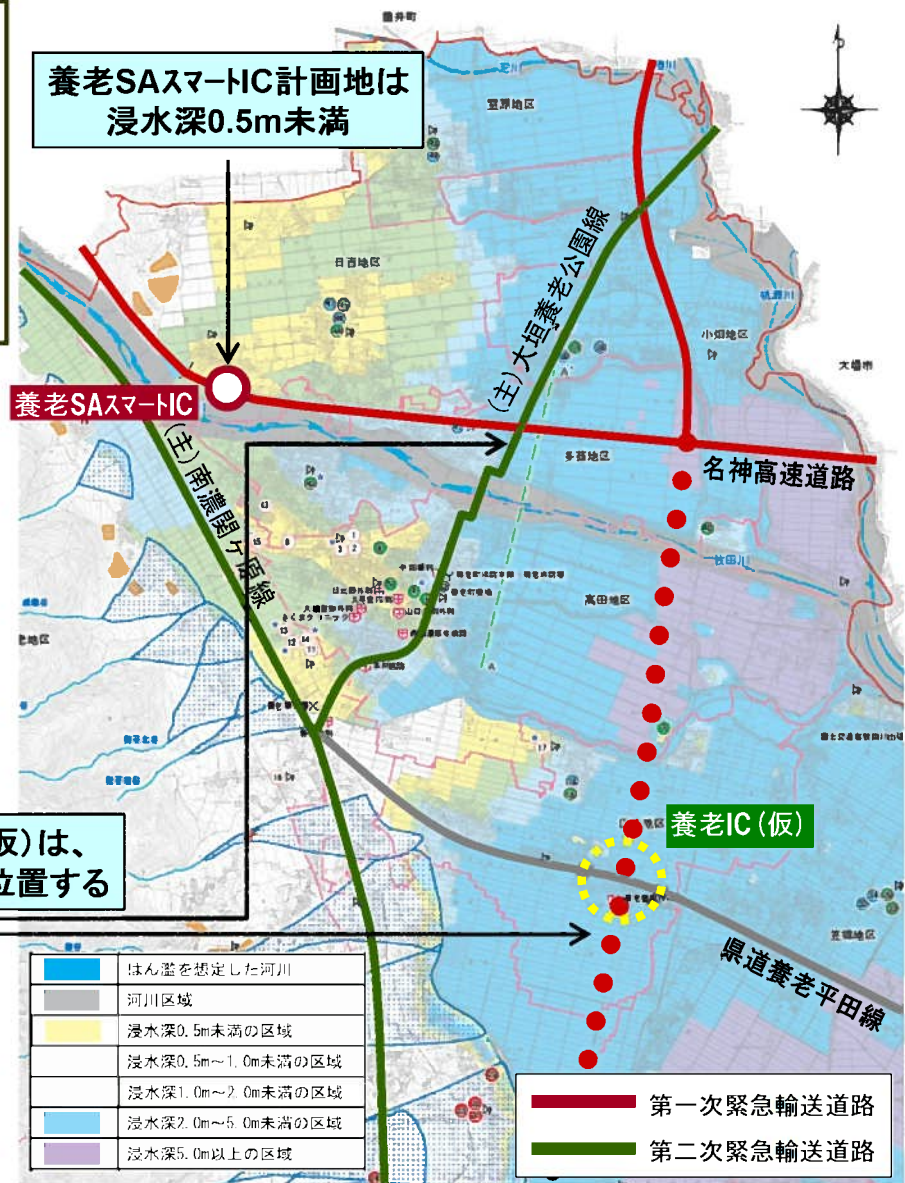
そのようななか、養老SAは浅い浸水域(浸水深0.5m未満)に位置し、養老町の中心市街地に近いことから、被災時の防災拠点に適しており、さらに、養老SAスマートICを設置することにより、名神高速道路を利用した緊急輸送道路として周辺地への迅速な救援活動や復興支援に寄与することが期待される。

■H16.10.20台風23号の被害状況



緊急時の救援活動
に影響を及ぼす
可能性がある

緊急輸送道路や、養老IC(仮)は、
浸水深2.0~5.0mの区域に位置する





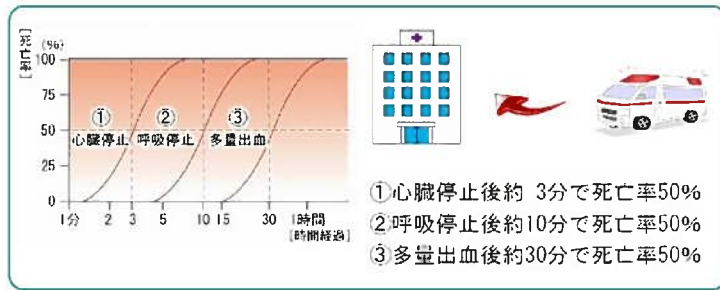
06 当該ICの設置により期待される整備効果 ③

■ 重篤患者に対する救急搬送時間の短縮、降雪時における代替路ルートの確保

養老町の北部地域や垂井町の南部地域、大垣市上石津町地域から、高度救急医療が必要となった場合、岐阜県内で唯一の高度救急医療センターである「岐阜大学医学部附属病院」まで養老SAスマートICを利用して救急搬送することで時間短縮が図ることができ、医療サービスが大幅に向上される。

■ 養老SAスマートIC周辺地域における医療サービス向上

- ・ 養老SAスマートICの設置により病院までの搬送時間が3分～6分短縮される。心臓停止の場合は、3分の時間が5割の死亡率に係わる。多量出血の場合は、6分で約1割の死亡率に係わる。



■ 降雪時の道路網の脆弱性対策としてのスマートIC

当該地域における冬期の降雪状況によっては、地域の限られた幹線道路網が停滞し、十分に機能しないことがある。

養老SAスマートICの構築により、一般道を利用する交通を高速道路に転換することが可能となるため、降雪時に通行可能な道路が限定される当地域において、主要幹線道路に集中する交通が分散されることが期待できる。



※所要時間は、一般道：約35～50km/h（セカ平均旅行速度）
高速道：約70km/h（規制速度）で計上

07 参考資料その他必要な資料

⑤ 周辺道路整備計画図



周辺道路整備計画図



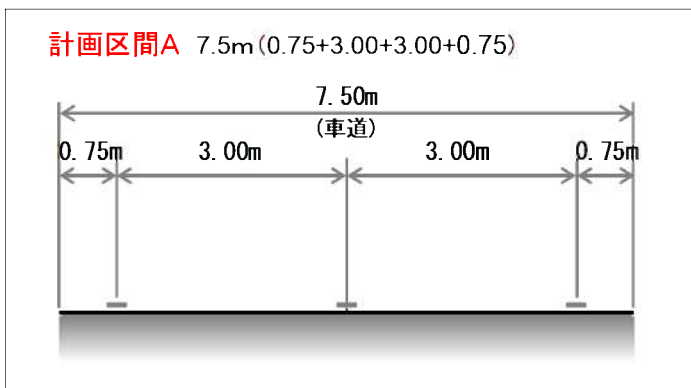
設計条件: 県道 牧田室原線

道路規格	第3種 第3級
設計速度	V=50km/h
設計車両	普通自動車

設計条件: アクセス路

道路規格	第3種 第3級相当
設計速度	V=40km/h
設計車両	普通自動車

※アクセス線は、県道と同等の道路構造とする。



県道牧田室原線と
町道橋爪21号線との
交差点改良計画

県道牧田室原線と
町道安久橋爪1号線
との交差点計画

上り線ランプと
町道橋爪1号線
との交差点計画

下り線ランプと
町道橋爪42号線
との交差点計画

